

消防年報

平成30年



伊万里・有田消防組合

はじめに

この年報は、伊万里・有田消防組合の消防業務及び消防諸般の状況を収録し、消防行政を広く一般に紹介するとともに、将来の消防行政運営に広く活用していただくことを目的として編集したものです。

本年報により、消防行政に対する御理解と御支援を賜りますとともに、地域防災の推進に活用していただければ幸いに存じます。

平成30年8月

伊万里・有田消防組合

目 次

伊万里・有田消防組合の概要	1
伊万里・有田消防組合管理者・副管理者	
伊万里・有田消防組合議会議員	2
伊万里・有田消防組合位置図、管轄図	3
伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長	4
伊万里・有田消防組合の統計	5
伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）	6
伊万里・有田消防組合組織・機構図	7
事務分掌（消防本部・消防署・分署）	8～10
消防相互応援協定締結状況	11～12
消防庁舎の現況	13～14
総 務 編	
職員の定数及び実数	15～16
職員の年齢及び勤続年数	17
職員の免許・資格取得状況	18
警 防 編	
平成29年火災概要・月別火災発生状況	19
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	20
平成29年管内地区別火災発生状況	21
出火原因別火災発生状況（過去5年間）	22
平成29年災害出動状況	23
平成29年各町（地区）別救助出動件数及び救助人員	24
消防署の車両一覧表	25～26
消防署の主な装備・資機材一覧表	27
消防水利状況	28
通信指令業務の概要	29
救 急 編	
平成29年救急出場件数・搬送人員	30
事故種別・傷病程度及び性別搬送人員の状況	
急病に係る疾病分類別、傷病程度別搬送状況	31
各町（地区）別救急出場件数・搬送人員	32
救急出場件数及び搬送人員の推移（両市町合計）	33
管外搬送人員の状況	34

予 防 編

消防法施行令防火対象物数	35
中高層建築物数	36
平成29年度建築同意件数	37
危険物施設地区別一覧表	38
幼年・少年消防クラブ	39~40
女性防火クラブ	41
高齢者防火クラブ	42
広報活動・研修状況	43

消 防 団

伊万里市消防団	
編成表	44
階級別分類	45
年齢構成・勤続年数	46
有田町消防団	
編成表	47
階級別分類・年齢構成・勤続年数	48

沿 革

伊万里市消防のあゆみ	49~52
有田町消防のあゆみ	53~54
伊万里・有田消防組合のあゆみ	55

伊万里・有田消防組合の概要

伊万里・有田消防組合は、伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、北部九州の西部に位置し、天然の良港伊万里港や、美しい景観を誇る田園地帯、黒髪連山などを抱く自然に恵まれた環境にあります。



伊万里市は、石炭産業全盛期の頃、石炭の積出港として栄え、また、古くは「古伊万里」と称される肥前陶磁器の積出港として世界と結ばれるとともに、陶磁美の粋を結晶させた「鍋島」を産み出すなど、個性豊かで文化的な都市として繁栄してきました。今日では、伊万里湾総合開発を軸に大規模な臨海工業団地を造成し、造船、I C関連産業、木材関連産業等の集積により近代的な工業港として発展しています。特に伊万里港においては東アジア諸国との国際物流の拠点化が進むほか、伊万里ブランドで名高い伊万里梨や伊万里牛に代表される農畜産業が市内各地で営まれるなど、人・物・情報の活発な交流により調和のとれた都市として着実な成長を遂げています。

一方の有田町は、古くからやきものの町として有名で、1616年に泉山地区で陶石が発見され、日本で初めて磁器が焼かれました。以来、佐賀藩のもとで磁器生産が本格化し、谷あいには「有田千軒」と呼ばれる町並みが形成され、繁栄を極めました。この町並みは、現在も歴史的価値の高い建物が数多く残っており、1991年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。また、「棚田」という特徴的な景観を持つ稲作地であり、県下有数の畜産地でもあり、有田焼の「器」と農業の「食」、両方の魅力を堪能できる、伝統と歴史、豊かな観光資源を生かした町づくりに取り組んでいます。

当組合は、この両市町を合わせた管轄人口約7万6千人、面積321km²に1本部、2署3分署を配置し、消防車両33台、職員126人で災害に対応しています。



伊万里・有田消防組合 管理者・副管理者

平成30年7月17日現在



管理者 深 浦 弘 信



副管理者 松 尾 佳 昭

伊万里・有田消防組合議会議員

平成30年4月20日現在

前 田 久 年	松 尾 文 則
馬 場 繁	原 田 一 宏
中 山 光 義	中 島 達 郎
弘 川 貴 紀	梶 原 貞 則
山 口 恭 寿	今 泉 藤 一 郎

伊万里・有田消防組合位置図



伊万里・有田消防組合管轄図



伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長

歴代消防長

平成 30 年 4 月 1 日現在

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	丸尾 定	平成 26 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
2 代	吉原 伴彦	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
3 代	中村 明広	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
4 代	角 永 慎二郎	平成 30 年 4 月 1 日	

歴代伊万里消防署長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	平山 定昭	平成 26 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
2 代	角 永 慎二郎	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
3 代	松尾 博利	平成 30 年 4 月 1 日	

歴代有田消防署長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	久保田 清人	平成 26 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
2 代	池田 勇人	平成 27 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
3 代	岩坪 司	平成 30 年 4 月 1 日	

伊万里・有田消防組合の統計

平成30年3月31日現在

人口・世帯	面積	人口密度	人口	世帯数
	 321.08km ²	 1km ² 当り 235人	 75,507人	 30,991世帯
消防予算 組織	消防予算	署所数	職員数	消防団員数
	 1,209,589千円	 消防本部 1本部 消防署 2署 分署 3分署	 定員 130人 実員 126人	 定員 1,560人 実員 1,487人
車両・施設	消防車	特殊車両	救急車他	水利 (基準適合)
	 ポンプ車 6台 タンク車 3台	 はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 1台 照明車 1台	 救急車 9台 指揮車 2台 その他 9台	 消火栓 405基 防火水槽 486基
火災・救急 (平成29年中)	火災件数	出火原因	救急件数	事故種別
	 件数 38件	 火入れ 7件 コンロ、たばこ 4件 電気配線 3件 その他 24件	 3,530件 1日当り10件	 急病 54.4% 転院搬送 19.0% 一般負傷 14.8% 交通事故 8.2% その他 3.6%
予 防 防火組織	防火対象物数	危険物施設	定期点検報告	住民防火組織
	 3,349対象物	 貯蔵所 161施設 取扱所 99施設 製造所 3施設	 定期点検報告義務 防火対象物85棟	 女性防火 5クラブ 少年消防 21クラブ 幼年消防 35クラブ 高齢者防火32クラブ

伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）

【歳入】

（単位：千円）

区 分	平成30年度	平成29年度	前年度比 増減額
分担金及び 負担金	1,279,747	1,179,760	99,987
使用料及び 手数料	878	852	26
財産収入	411	439	△28
諸収入	634	638	△4
組合債	106,000	27,900	78,100
合 計	1,387,670	1,209,589	178,081

【歳出】

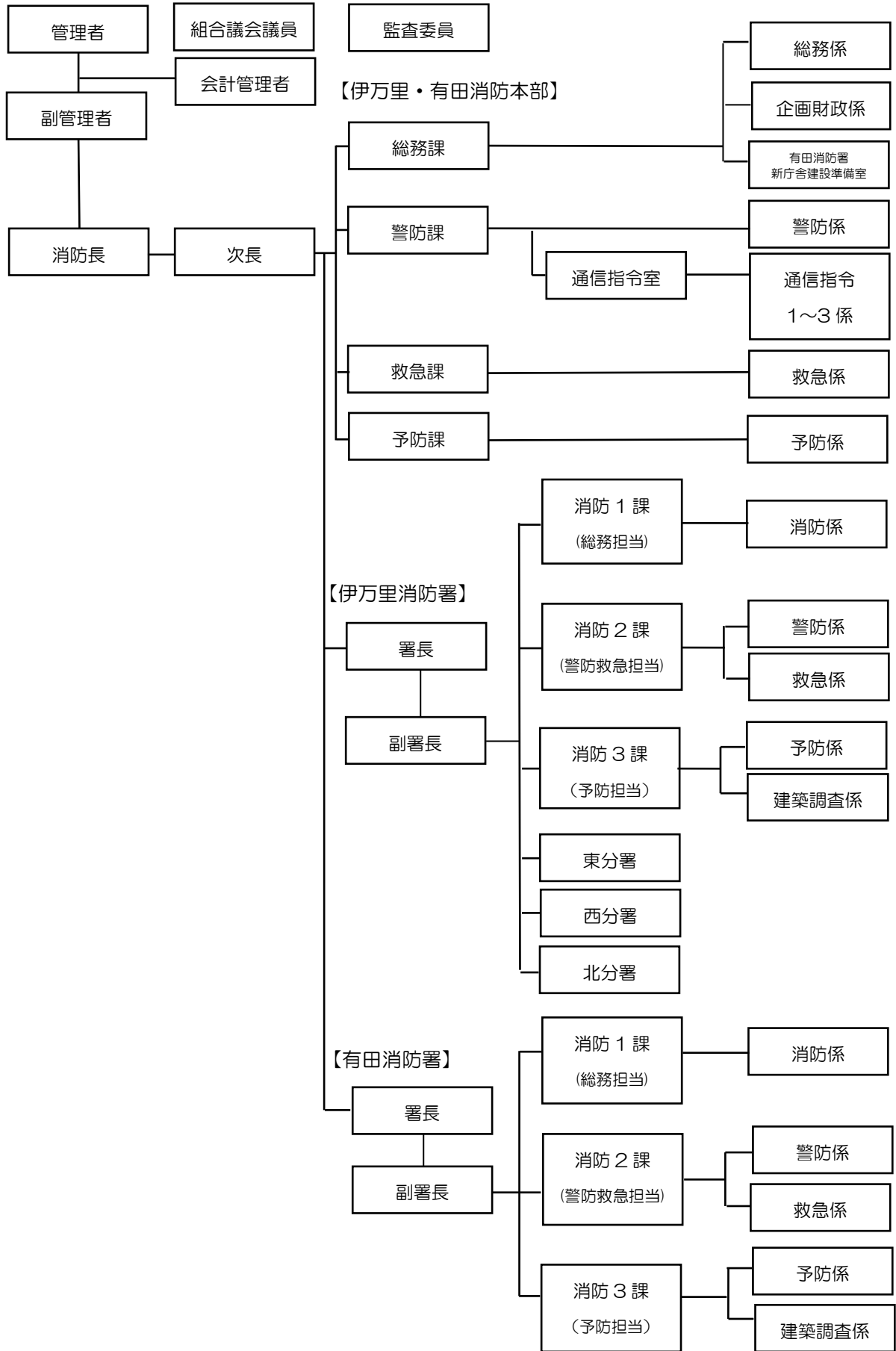
（単位：千円）

区 分	平成30年度	平成29年度	前年度比 増減額
議会費	377	369	8
総務費	1,090,965	1,030,269	60,696
消防費	260,455	157,884	102,571
公債費	34,873	20,067	14,806
予備費	1,000	1,000	0
合 計	1,387,670	1,209,589	178,081

※△は減

伊万里・有田消防組合 組織・機構図

平成30年4月1日現在



事務分掌

(1) 消防本部

平成30年4月1日現在

課	室・係	事 務 分 掌
総務課	共通事項	1. 組合の議会に関する事項
	総務係	1. 公印の保管に関する事項 2. 条例、規則、規程等の制定改廃等に関する事項 3. 公告式に関する事項 4. 消防行政の総合的な調整に関する事項 5. 消防職員の任命、賞罰、服務、給与その他身分に関する事項 6. 定員管理及び配置に関する事項 7. 職員採用試験に関する事項 8. 消防職員の研修に関する事項 9. 消防職員委員会に関する事項 10. 職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事項 11. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事項 12. 情報公開、個人情報保護に関する事項 13. 構成市町との連絡調整に関する事項 14. 消防長会及び他機関等との調整に関すること 15. 他課の所管に属さない事項
	企画財政係	1. 総合的な企画の立案、調整及び進行管理に関する事項 2. 予算及び決算に関する事項 3. 公有財産の取得及び処分に関する事項 4. 入札及び契約事務に関する事項 5. 財政計画に関する事項 6. 出納事務に関する事項 7. 監査事務に関する事項 8. 消防施設及び設備に関する事項 9. 消防庁舎等建設計画策定に関する事項
	有田消防署 新庁舎建設 準備室	1. 有田消防署の新庁舎建設に関する事項
警防課	警防係	1. 警防対策に関する事項 2. 消防職員の教養訓練に関する事項 3. 消防機械器具に関する事項 4. 消防力の整備指針に関する事項 5. 消防相互応援協定に関する事項 6. 緊急消防援助隊に関する事項 7. 救助隊及び水難救助隊の運用に関する事項
	通信指令室 通信指令1係 通信指令2係 通信指令3係	1. 通信指令業務に関する事項 2. 災害の情報収集及び連絡に関する事項 3. 気象観測及び統計に関する事項 4. 火災警報に関する事項 5. その他消防通信に関する事項
救急課	救急係	1. 救急業務に関する事項 2. 救急資機材の管理に関する事項 3. 救急統計に関する事項 4. 救急業務計画に関する事項 5. 救急隊員の研修に関する事項 6. 救急事案の検証に関する事項
予防課	予防係	1. 火災予防の広報に関する事項 2. 火災予防の指導に関する事項 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事項 4. 建築同意に関する事項 5. 防火対象物の消防用設備等に関する事項 6. 防火対象物の予防対策に関する事項 7. 危険物の規制に関する事項 8. 火災の原因及び損害の調査に関する事項 9. その他予防業務に関する事項

(2) 消防署

課	室・係	事 務 分 掌
消防 1 課	消 防 係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の保管に関する事。 2. 消防署員の服務及び配置に関する事。 3. 消防職員の給与に関する事。 4. 文書の收受、発送及び保存に関する事。 5. 消防職員の研修に関する事。 6. 消防職員委員会に関する事。 7. 職員の福利厚生及び安全衛生に関する事。 8. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事。 9. 消防署の運営に関する事。 10. 予算に関する事。 11. 消防庁舎の管理及び物品の保管に関する事。 12. 契約に関する事。 13. 広報及び統計に関する事。 14. 監査事務に関する事。 15. 消防の諸統計に関する事。 16. 構成市町との連絡調整に関する事。 17. 他課の所管に属さない事項に関する事。
消防 2 課	警 防 係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害警戒、防ぎよ及び鎮圧に関する事。 2. 災害箇所の警戒及び調査に関する事。 3. 救助業務に関する事。 4. 緊急消防援助隊に関する事。 5. 警防計画に関する事。 6. 消防署員の訓練及び各種演習に関する事。 7. 消防活動の統計に関する事。 8. 催物の警備に関する事。 9. 毒物及び劇物の貯蔵又は取扱いに関する事。 10. 洞道に関する事。 11. 火災と紛らわしい行為に関する事。 12. 消防隊の通行その他消火活動に支障を及ぼす恐れのある道路工事に関する事。 13. 他機関及び団体等の訓練指導に関する事。 14. 消防車両及び消防資器材の更新・整備に関する事。 15. 消防署の機械器具に関する事。 16. 車両の運行管理に関する事。 17. 見学に関する事。 18. 水道の断水及び減水対策に関する事。 19. 開発行為に関する事。 20. 消防水利の調査に関する事。 21. その他警防に関する事。
	救 急 係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急業務に関する事。 2. 救急資器材の管理に関する事。 3. 救急統計に関する事。 4. 救急計画に関する事。 5. 救急隊員の訓練及び研修に関する事。 6. 応急手当の研修に関する事。 7. 救急搬送証明に関する事。 8. その他救急に関する事。
消防 3 課	予 防 係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災予防の広報に関する事。 2. 火災予防の指導に関する事。 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。
	建 築 調 査 係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建築同意に関する事。 2. 防火対象物の消防用設備等に関する事。 3. 防火対象物の予防対策に関する事。 4. 指定可燃物の貯蔵又は取扱いに関する事。 5. 火を使用する設備等及び水素ガスを充てんする気球の設置に関する事。 6. 煙火消費届けに関する事。 7. 圧縮アセチレンガス及び液化石油ガスの貯蔵又は取扱いに関する事。 8. 危険物の規制に関する事。 9. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関する事。 10. 火災の原因及び損害の調査に関する事。 11. 火災の証明に関する事。 12. 火災の統計に関する事。

(3) 分署

分署の事務分掌

1. 災害の警戒、防ぎよ及び鎮圧に関する事。
2. 救急、救助に関する事。
3. 防火対象物の防火管理に関する事。
4. 危険物の規制に関する事。
5. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関する事。
6. 建築同意の審査に関する事。
7. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。
8. 消防機械器具に関する事。
9. 地理、水利の調査及び管理に関する事。
10. 他機関及び団体等の訓練指導に関する事。
11. 火災予防の広報及び警備に関する事。
12. 火災予防に関する各種届出並びに申請の処理及び指導に関する事。
13. 分署の庶務に関する事。

消防相互応援協定等締結状況

名 称	締結年月日	協定締結先機関等	応 援 内 容
伊万里海上保安署と伊万里・有田消防本部との船舶の消火に関する業務協定	平成 26.4.1	伊万里海上保安署	<p>心頭または岸壁に係留された船舶および上架または入渠中の船舶の消火活動</p> <p>河川、湖、沼における船舶の消火活動</p>
佐賀県常備消防相互応援協定	平成 26.7.2	<p>佐賀中部広域連合</p> <p>唐津市</p> <p>鳥栖・三養基地区消防事務組合</p> <p>杵藤地区広域市町村圏組合</p>	火災、救急、救助 その他の災害
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県松浦市間の常備消防相互応援協定	平成 26.7.2	松浦市	火災、救急、救助 その他の災害
伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動に関する覚書	平成 27.3.3	<p>国土交通省九州地方整備局佐賀国道事務所</p> <p>伊万里警察署</p> <p>松浦警察署</p> <p>松浦市消防本部</p>	伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県佐世保市間の常備消防相互応援協定	平成 27.10.23	佐世保市	火災、救急、救助 その他の災害

消防相互応援協定等締結状況

名 称	締結年月日	協定締結先機関等	応 援 内 容
緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に関する協定	平成 28.10.18	佐賀県 佐賀県生活協同組合連合会	緊急消防援助隊の応援出動における食料等の供給
災害時における消防用水等の供給支援に関する協定	平成 29.12.26	佐賀県生コンクリート工業組合	災害時に必要な用水の供給

消防庁舎の現況

伊万里・有田消防本部
伊万里・有田消防組合 伊万里消防署



所在地 伊万里市立花町 1355 番地 3
敷地面積 14,027.17 m²
延面積 1,315.32 m²
建築構造 鉄筋コンクリート2階建
建築年月日 昭和50年8月

伊万里・有田消防組合 有田消防署



所在地 西松浦郡有田町南原甲 940 番地
敷地面積 3,501.64 m²
延面積 522.77 m²
建築構造 鉄筋コンクリート2階建
建築年月日 昭和47年2月

伊万里消防署
東分署

所在地 大川町大川野 3771 番地 1
敷地面積 856.31 m²
延面積 194.80 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和55年3月



伊万里消防署
西分署

所在地 山代町久原 1637 番地 4
敷地面積 659.25 m²
延面積 213.84 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和53年3月



伊万里消防署
北分署

所在地 黒川町塩屋 225 番地 1
敷地面積 1,258.0 m²
延面積 204.90 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和59年4月



総 務 編

職員の定数及び実数	15~16
職員の年齢及び勤続年数	17
職員の免許・資格取得状況	18



中・高生職場体験学習風景

職員の定数及び実数

平成30年4月1日現在

区 分		消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	計	
消 防 長		1							1	
総務課	次長兼課長		1						1	
	副課長			2					2	
	総務係				1	1	1		3	
	企画財政係				1	1	1		3	
	有田消防署 新庁舎建設準備室		(1)		1				1 (1)	
警防課	次長兼課長		1						1	
	副課長			1					1	
	通信指令室長			1					1	
	1・2・3係				5		2	1	8	
救急課	課長		1						1	
	係長				1				1	
予防課	課長		1						1	
	係長				1				1	
伊万里消防署	署長		1						1	
	副署長兼課長			1						
	消防 1課	課長			(1)					1
		副課長				1				1
		消防係				1	2	2	2	7
	消防 2課	課長			1					1
		副課長				2				2
		警防係				3	1			4
		救急係				1	3		1	5
	消防 3課	課長			1					1
		副課長				1				1
		予防係				1	1		2	4
		建築調査係				1	2	5	4	12
	第1中隊				(2)	(6)	(3)	(3)	(4)	(18)
	第2中隊				(1)	(5)	(5)	(4)	(2)	(17)
	第3中隊				(1)	(6)	(3)	(4)	(4)	(18)
東分署				1	4	1	2	1	9	
西分署				1	2	3		3	9	
北分署				1	4	1	1	2	9	

区 分		消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	計	
有田消防署	署長		1						1	
	副署長兼課長			1						
	消防 1課	課長			1					1
		副課長				1				1
		消防係				1	1		4	6
	消防 2課	課長			1					1
		副課長				2				2
		警防係				1	1		2	4
		救急係				2		1	1	4
	消防 3課	課長			(1)					1
		副課長				1				1
		予防係				1			2	3
		建築調査係				1	2	1	4	8
	第1中隊			(1)	(4)	(1)		(5)	(11)	
	第2中隊			(1)	(3)	(1)	(1)	(4)	(10)	
	第3中隊			(1)	(3)	(2)	(1)	(4)	(11)	
	合 計		1	6	12	41	20	13	33	126
(兼 務)			(1)	(7)	(25)	(16)	(11)	(26)	(86)	

定数130名 実員126名 ()は兼務

職員の年齢及び勤続年数

平成30年3月31日現在

【年齢】

【勤続年数】

階級 年齢	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	126	1	6	12	42	19	13	33
平均	40.5	60.0	57.8	55.3	47.1	39.3	32.6	27.1
18歳								
19歳								
20歳	3							3
21歳	1							1
22歳	3							3
23歳	2							2
24歳	2							2
25歳	1							1
26歳	1							1
27歳	1							1
28歳	2							2
29歳	5							5
30歳	6						1	5
31歳	7						3	4
32歳	3						2	1
33歳	5						4	1
34歳	1						1	
35歳	2						1	1
36歳	4					3	1	
37歳	1					1		
38歳	1					1		
39歳	3					3		
40歳	6					6		
41歳	5				1	4		
42歳	4				3	1		
43歳	6				6			
44歳	1				1			
45歳	3				3			
46歳	5				5			
47歳	6				6			
48歳	3				3			
49歳	4				4			
50歳	2				2			
51歳	3			1	2			
52歳	3			1	2			
53歳	2			1	1			
54歳	3				3			
55歳	2			2				
56歳	3		1	2				
57歳	7		2	5				
58歳								
59歳	3		3					
60歳	1	1						

階級 年数	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	126	1	6	12	42	19	13	33
平均	18.3	42	31.8	34.9	23.9	18.4	10.8	5.0
1年未満								
1年	5							5
2年								
3年	5		1					4
4年	3							3
5年	5							5
6年	5							5
7年	8							8
8年	2						1	1
9年	6						4	2
10年	4						4	
11年	1						1	
12年								
13年								
14年	2					2		
15年	3						3	
16年	4					4		
17年	7				1	6		
18年	5					5		
19年								
20年	2				2			
21年								
22年	5				2	3		
23年	9				9			
24年	13				13			
25年	6				6			
26年	1				1			
27年	3				3			
28年								
29年	2				2			
30年	1			1				
31年	1			1				
32年								
33年	1			1				
34年	7		1	4	2			
35年	1			1				
36年								
37年								
38年	4		2	2				
39年	4		2	2				
40年								
41年								
42年	1	1						

職員の免許・資格取得状況

平成30年3月31日現在

階級 資格	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	計
職員数	1	6	12	41	20	13	33	126
救急救命士		1	3	11	8	3	4	30
気管内挿管認定			1	9	7			17
薬剤投与認定			1	11	8	3	3	26
准看護師				1				1
救急Ⅱ課程 (含・標準課程)	1	4	11	35	19	13	28	111
応急手当指導員	1	4	11	36	15	11	9	87
消防設備士	1	1	1	6	3	2		14
危険物取扱者	1	2	6	23	15	8	9	64
建築士		1						1
防火対象物 点検資格者				3	2			5
予防技術資格者			3	13	10	7	1	34
防災士		1	2	15	5			23
毒物・劇物取扱者				2				2
潜水士		5	10	39	19	13	30	116
特殊無線技士	1	5	12	41	18	10	30	117
小型船舶操縦士	1	1		8	3	1	1	15
自動車整備士				3				3
小型移動式クレーン	1	1	3	24	19	13	28	89
大型自動車免許	1	3	9	33	18	8	6	78
けん引	1	1		3	1			6
大型特殊	1	1		4	2			8
玉掛作業取扱者	1	1	2	21	19	5	20	69
ガス・アーク溶接	1	2	2	11	7	4	1	28
酸素欠乏・硫化水素危険 作業主任者			5	22	14	11	28	80
特定化学物質等 作業主任者			1	1				2
電気工事士		1	1	5	3	3	2	15
ボイラー取扱技能士				2			2	4
衛生管理者		1		1				2

警 防 編

平成29年火災概要・月別火災発生状況	19
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	20
平成29年管内地区別火災発生状況	21
出火原因別火災発生状況(過去5年間)	22
平成29年災害出動状況	23
平成29年各町(地区)別救助出動件数及び救助人員	24
消防署の車両一覧表	25~26
消防署の主な装備・資機材一覧表	27
消防水利状況	28
通信指令業務の概要	29



平成29年度 大規模災害図上訓練

平成29年火災概要

区 分	概 況
火災発生件数	38件
建物火災件数	17件
林野火災件数	6件
車両火災件数	3件
船舶火災件数	0件
航空機火災件数	0件
その他の火災件数	12件
死者数	0人
負傷者数	6人
り災世帯数	15世帯
建物焼損面積	1,360㎡
棟数	23棟
林野焼損面積	109a
車両焼損数（内容物含む）	8台
船舶焼損数	0隻
損害見積額	107,813千円

月別火災発生状況

区分 月別	火災 件数	火災件数の内訳						死 者	負 傷 者	焼損面積		損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			建 物 (㎡)	林 野 (a)	
1	3	1		1			1		1	391		8,415
2	1	1								177		11,132
3	4	1	1	1			1		1		98	51,304
4	1						1					75
5	5	3	1				1			10	1	171
6	9	2	2				5			22	4	245
7	2	2								49		3,531
8	5	3	2						1	238	6	7,858
9	1						1					
10	1						1					82
11	2	2							2	290		3,617
12	4	2		1			1		1	183		21,383
計	38	17	6	3			12		6	1,360	109	107,813

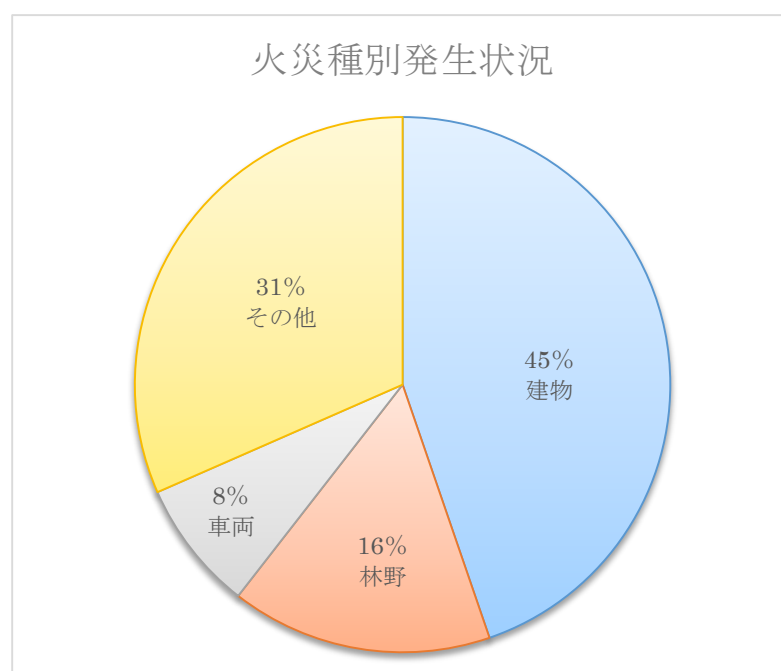
建物用途別焼損状況

(棟)

区 分	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	爆 発	合 計
専用住宅	3	2	5	2		12
共同住宅	1			2		3
飲食店	1		1			2
社会福祉施設				1		1
工場・倉庫	2		1			3
事務所	1		1	1		3
合 計	8	2	8	6	0	24

火災種別発生状況

種 別	件 数	パ-セント
建物火災	17	45
林野火災	6	16
車両火災	3	8
船舶火災	0	0
航空機火災	0	0
その他の火災	12	31
合 計	38	100



平成29年管内地区別火災発生状況

区分 地区	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機 火災	その他 の火災	合計
伊万里	1						1
牧島		1				1	2
大坪	2					1	3
立花	3	1				2	6
大川内	3						3
黒川	1	1	1			1	4
波多津		1					1
南波多		1				2	3
大川	1						1
松浦						1	1
二里	1					1	2
東山代	2						2
山代	1	1				1	3
有田東			1			1	2
有田西	2		1			1	4
合計	17	6	3	0	0	12	38

出火原因別火災発生状況（過去5年間）

区分	年度					合 計
	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	
たばこ			1		2	3
コンロ	3	3		4	2	12
かまど		1				1
風呂かまど	1	1				2
炉						0
焼却炉		1			2	3
ストーブ		1			1	2
こたつ					1	1
煙突・煙道						0
排気管		1	1		1	3
電気機器		1				1
電気装置	1	2				3
電灯・電話等配線	1	1	2	4	3	11
内燃機関					1	1
配線機器	1	1			1	3
火遊び						0
マッチ・ライター	1			1	1	3
たき火			2			2
溶接機・切断機	1	2		2		5
灯火（ローソク）						0
衝突の火花						0
取灰				1		1
火入れ	2	4	4	3	7	20
放火	1	1		2	1	5
放火の疑い			1	1		2
その他	3	4	6	1	9	23
不明	3	5	2	4	6	20
合 計	18	29	19	23	38	127

平成29年 災害出動状況

月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	
火	建物	数	1	1	1		3	2	2	3			2	2	17
		台数	7	6	4		11	11	8	11			10	13	81
		人員	25	17	12		36	36	25	38			31	38	247
	林野	件数			1		1	2		2					6
		台数			5		5	9		7					26
		人員			15		15	26		23					79
	車両	件数	1		1									1	3
		台数	3		9									3	15
		人員	12		29									11	52
船舶	件数														
	台数														
	人員														
航空機	件数														
	台数														
	人員														
その他	件数	1		1	1	1	5				1	1		12	
	台数	0		0	8	3	17				3	2		40	
	人員	0		0	23	10	57				11	6		129	
計	件数	3	1	4	1	5	9	2	5	1	1	2	4	38	
	台数	10	6	18	8	19	37	8	19	3	2	10	23	163	
	人員	37	17	56	23	61	119	25	61	11	6	31	71	518	
非火災	件数		1											1	
	台数		4											4	
	人員		12											12	
救助出動	件数	7	3	1	3	5	3	6	8	4	4	5	5	54	
	台数	21	8	3	12	18	8	22	31	14	13	15	17	182	
	人員	72	27	12	35	61	28	65	91	40	37	44	51	563	
警戒出動	件数	15	11	10	9	21	19	22	13	21	23	19	16	199	
	台数	18	15	15	16	25	22	27	17	29	37	26	25	272	
	人員	64	47	53	43	86	79	84	49	79	97	76	63	820	
合計	件数	25	16	15	13	31	31	30	26	26	28	26	25	292	
	台数	49	33	36	36	62	67	57	67	46	52	51	65	621	
	人員	173	103	121	101	208	226	174	201	130	140	151	184	1913	

平成29年 各町（地区）別救助出動件数及び救助人員

A=出動件数 B=救助人員

事 故 種 別		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	機 械 事 故	自 然 災 害	酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他	合 計
地区区分	区分									
伊万里	A		3						2	5
	B		3						2	5
立 花	A								2	2
	B								1	1
牧 島	A							1		1
	B									0
大 坪	A		3							3
	B		5							5
大川内	A		3							3
	B		2							2
黒 川	A		6	1	2					9
	B		3							3
波多津	A									0
	B									0
南波多	A		4							4
	B		4							4
大 川	A		1						1	2
	B									0
松 浦	A		1							1
	B									0
二 里	A		1	1	1				2	5
	B				1				2	3
東山代	A								1	1
	B									0
山 代	A		3	1						4
	B									0
有田東	A		4						2	6
	B		3						1	4
有田西	A		6	1					1	8
	B		4	1					1	6
管轄外	A									0
	B									0
計	A		35	4	3		1		11	54
	B		24	1	1				7	33

消防署の車両一覧表

平成30年3月31日現在（33台）

区分 車両名	種別	型式	購入年月日	ポンプ	車名	排気量 cc	
伊万里消防署	伊万里ポンプ1 (北)	ポンプ車	CD-I型	H12.3	日機	三菱	4,560
	伊万里ポンプ2 (西)	ポンプ車	CD-I型	H29.2	日機	日野	4,000
	伊万里ポンプ3 (東)	ポンプ車	CD-I型	H10.3	日機	三菱	4,560
	伊万里ポンプ4	ポンプ車	CD-I型	H8.4	日機	三菱	4,560
	伊万里ポンプ5	ポンプ車	CD-I型	H16.2	モリタ	三菱	5,240
	伊万里タンク1	水槽付 ポンプ車	II型	H15.2	日機	日野	7,961
	伊万里化学	薬水槽付 ポンプ車	II型	S56.3	日機	日野	6,440
	伊万里救助	救助工作車	II型	H24.12	ポンプ無	日野	6,403
	伊万里梯子	梯子車	35m級	H29.5	ポンプ有	日野	8,860
	伊万里救急1	救急車	高規格車	H28.12	—	トヨタ	2,690
	伊万里救急2 (西)	救急車	高規格車	H17.1	—	トヨタ	3,370
	伊万里救急3	救急車	2B型	H14.2	—	トヨタ	3,370
	伊万里救急4	救急車	高規格車	H28.1	—	トヨタ	2,690
	伊万里救急5 (北)	救急車	高規格車	H18.12	—	トヨタ	2,693
	伊万里救急6 (東)	救急車	高規格車	H21.10	—	トヨタ	2,693
	伊万里指揮	普通乗用車(4WD)		H24.3	—	三菱	2,970
照明車	軽トラック		H24.12	—	ダイハツ	650	

区分 車両名	種別	型式	購入年月日	ポンプ	車名	排気量	
						CC	
伊万里消防署	伊万里搬送	2.0tトラック		H14.9	—	イスズ	4,777
	伊万里連絡	普通乗用車		H28.12	—	三菱	2,360
	伊万里業務1	普通乗用車		H26.2	—	トヨタ	1,490
	伊万里業務2 (西)	軽乗用車		H22.8	—	スバル	650
	伊万里業務3 (東)	軽ライトバン		H10.7	—	スバル	650
	伊万里業務5 (北)	軽乗用車		H14.7	—	スバル	650
	伊万里広報	普通乗用車		H26.11	—	日産	1,590
有田消防署	有田タンク1	水槽付 ポンプ車	Ⅱ型	H14.1	日機	日野	9,990
	有田タンク2	水槽付・救助 資機材積載型	Ⅰ型	H27.3	モリタ	日野	10,960
	有田ポンプ	ポンプ車	CD-Ⅰ型	H19.2	日機	日野	5,145
	有田指揮	普通乗用車	指令	H18.2	—	トヨタ	2,105
	有田救急1	救急車	高規格	H17.3	—	トヨタ	2,915
	有田救急2	救急車	高規格	H24.1	—	トヨタ	3,130
	有田救急3	救急車	高規格	H29.12	—	トヨタ	2,690
	有田連絡	普通貨物自動車		H15.10	—	トヨタ	1,705
	有田業務	普通貨物自動車		H20.3	—	トヨタ	3,055

() 内の東は東分署、西は西分署、北は北分署を表す。

消防署の主な装備・資機材一覧表

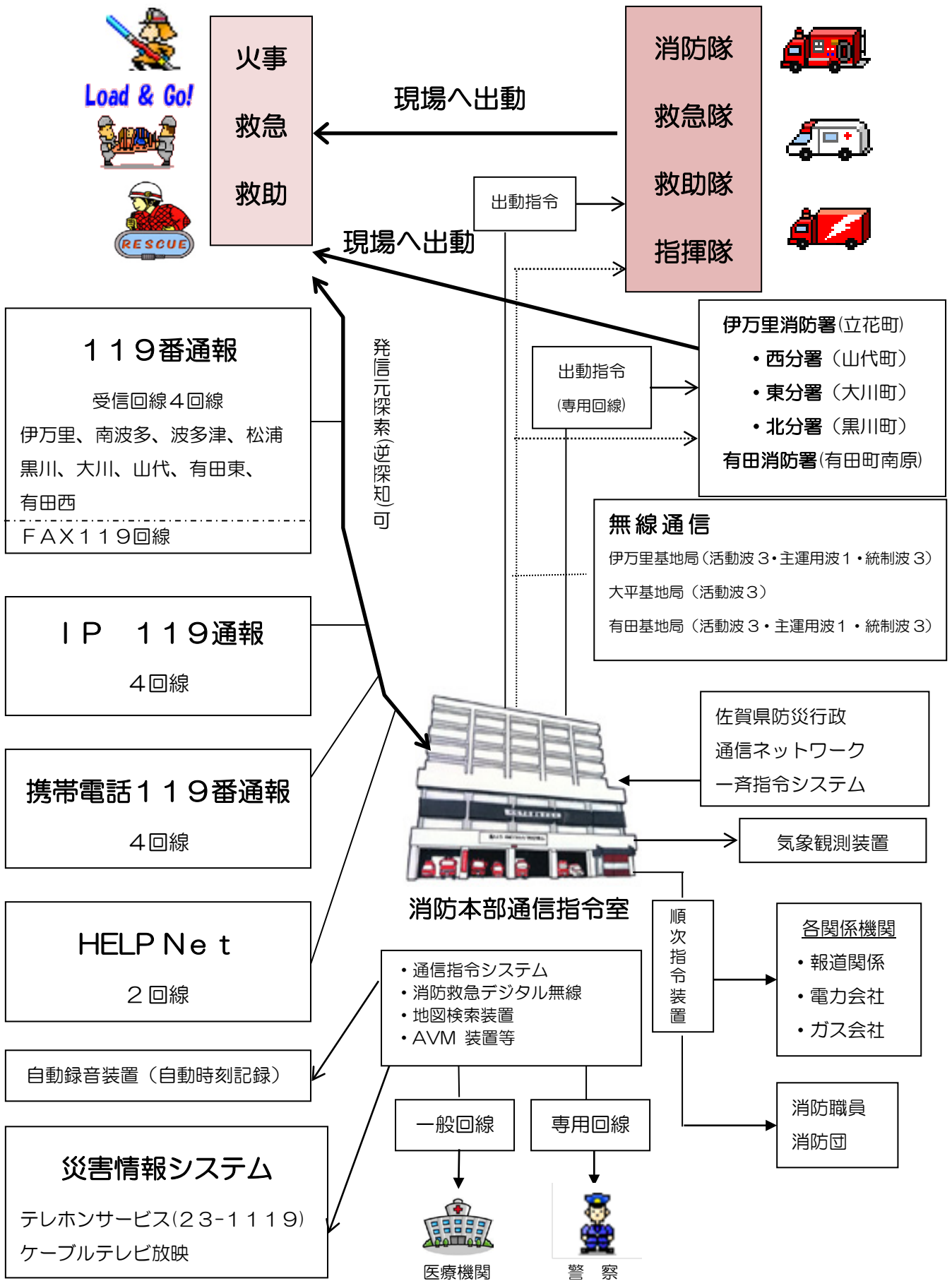
平成30年3月31日現在

品 名		数 量	備 考	品 名		数 量	備 考
放水器具	ホースカー	9		破壊器具	油圧式スプレッター	2	
	ノズル(フォグガン)	3			油圧式カッター	2	
	ノズル(無反動)	12			エアーソー	2	
	ノズル(デュアルマチック)	10			エンジンカッター	7	
	低発泡ノズル	4			チェーンソー	5	
	消火栓スピンドル	10			ガス溶断器	2	
	放水銃	2			万能斧	15	
救助器具	三連はしご	9			ストライカー	2	
	二連はしご	2			削岩機	2	
	空気式救助マット	2			ハンマドリル	1	
	マット型空気ジャッキ	2		保護器具	化学防護服	4	
	救命索発射銃	3			防毒マスク	9	
	チルホール	6			耐熱防護服	4	
	発電機	14			耐電手袋・長靴	5	
	マンホール救助器具	2			送排風機	2	
	バスケットストレッチャー	2			放射能防護消火服	5	
	救命ボート	2			防護服(アノラック型)	81	佐賀県貸与
	船外機	1			防護服(タイバック型)	101	貸与品含む
	潜水器具一式	12			防護マスク	81	佐賀県貸与
	エアーテント	2	総務省貸与 佐賀県貸与		空気呼吸器	43	佐賀県貸与 5含む
	簡易テント	2	佐賀県貸与	移動式コンプレッサー	1	佐賀県貸与	
測定器具	放射線測定器	2	佐賀県貸与	探索用器具	簡易画像探索器	1	
	有毒ガス測定器	3		救急資機材	気道確保用資機材一式	9	
	ポケット型線量計	10	総務省貸与		患者監視モニター	9	
	ガス検知器	3			輸液用資機材一式	6	
	警報付線量計	42	佐賀県貸与		除細動器	8	
	携帯警報器	5	佐賀県貸与		心肺蘇生装置	4	
	ラギッドシンチレーションサーバイメータ	1	佐賀県貸与		通信器具	衛星携帯電話	2
	簡易サーバイメータ	2	佐賀県貸与	水中スピーカー		1	
	電離箱式サーバイメータ	2	佐賀県貸与	携帯無線機		20	
	シンチレーションサーバイメータ	3	佐賀県貸与	署活系無線機		40	

消防水利状況

区分 地区	消火栓			防火水槽		
	基準に適合 するもの	基準以下	計	基準に適合 するもの	基準以下	計
伊万里	37	42	79	23	0	23
牧 島	16	16	32	11	0	11
大 坪	28	68	96	30	1	31
立 花	23	37	60	21	0	21
大川内	9	24	33	18	0	18
黒 川	21	23	44	24	0	24
波多津	5	31	36	24	1	25
南波多	20	24	44	30	4	34
大 川	6	59	65	50	2	52
松 浦	5	27	32	29	1	30
二 里	30	49	79	26	0	26
東山代	16	37	53	52	1	53
山 代	11	67	78	58	5	63
有田東	120	64	184	50	2	52
有田西	58	75	133	40	17	56
合 計	405	643	1048	486	34	519

通信指令業務の概要



救 急 編

平成29年救急出場件数・搬送人員	30
事故種別・傷病程度及び性別搬送人員の状況	
急病に係る疾病分類別、傷病程度別搬送状況	31
各町（地区）別救急出場件数・搬送人員	32
救急出場件数及び搬送人員の推移（両市町合計）	33
管外搬送人員の状況	34



伊万里有田共立病院との合同訓練（多数傷病者）

平成29年 救急出場件数・搬送人員

A=出場件数

B=搬送人員

事故 種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	不搬送	
											転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他			
月	区分																
1	A	1			31	6	1	46	1	2	181	60			1	330	36
	B				28	5		43		1	157	60			1	295	
2	A	1			23	3	2	43	2	2	149	48				273	20
	B				24	3	2	39	2	1	137	48				256	
3	A	1		1	12	3		48		1	170	65			1	302	25
	B	1			11	2		45			155	64				278	
4	A				22	1	5	39		4	124	59			4	258	19
	B				24	1	5	34		3	115	59				241	
5	A	2			26	1	1	50	4	3	164	59	2		1	313	23
	B				25	1	1	46	1	3	156	59				292	
6	A	1			20	4	4	32	1	3	147	58			2	272	18
	B				21	4	4	30	1	1	137	57				255	
7	A	1		1	22		3	50		2	187	54			4	324	23
	B				23		3	49		2	174	53				304	
8	A	2		1	38	3	7	39		1	198	46			2	337	23
	B	1			46	2	7	39		1	185	46				327	
9	A				33	2	2	41		1	146	39			1	265	14
	B				32	2	2	40		1	139	39				255	
10	A				22	2	1	41		3	144	59			2	274	17
	B				22	2	1	40		2	134	59				260	
11	A	3			14	1	1	41	1		155	66			1	283	19
	B	2			13	1	1	37			144	66				264	
12	A	3			28			51	4	2	154	57				299	28
	B	1			29			44	3	2	146	57				282	
合計	A	15		3	291	26	27	521	13	24	1,919	670	2		19	3,530	265
	B	5			298	23	26	486	7	17	1,779	667			1	3,309	

※総件数（総搬送人員）に対する種別ごとの割合（％）

出場件数に対する割合	0.4		0.1	8.2	0.7	0.7	14.8	0.4	0.7	54.4	19.0	0.1		0.5	100.0
搬送人員に対する割合	0.2			9.0	0.7	0.8	14.7	0.2	0.5	53.7	20.1			0.1	100.0

(注)・その他の項のその他は酩酊・通常分娩等。

・「不搬送」は、出場件数の内数とする。

事故種別・傷病程度及び性別搬送人員の状況

傷病程度 事故種別	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計	男性	女性
火災		1	2	2		5	2	3
自然災害								
水難事故								
交通事故	5	28	96	169		298	178	120
労働災害		5	13	5		23	21	2
運動競技		1	8	17		26	20	6
一般負傷	2	82	239	163		486	218	268
加害			5	2		7	6	1
自損行為	1	4	6	6		17	6	11
急病	37	264	888	590		1,779	902	877
転院搬送	2	254	381	30		667	301	366
その他			1			1		1
計	47	639	1,639	984	0	3,309	1,654	1,655

急病に係る疾病分類別、傷病程度別搬送状況

区分	脳疾患	心疾患等	消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	診断名不明確	計
死亡	2	16		2				2	9	6	37
重症	96	41	19	29	3	1	5	17	26	27	264
中等症	82	82	93	114	28	58	33	16	156	226	888
軽症	14	41	46	23	47	66	31		97	225	590
その他											0
計	194	180	158	168	78	125	69	35	288	484	1,779

各町（地区）別救急出場件数・搬送人員

A=出場件数

B=搬送人員

事故種別	地区別	区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	不搬送
													転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他		
伊万里	A		1			16	1	2	43	2	4	166	41			3	279	22
	B					16	1	2	42	2	4	150	41				258	
牧島	A					7	3		10			53					73	8
	B					7	3		8			47					65	
大坪	A		2			23	2		39	1		121	1			1	190	15
	B		1			25	2		37			112	1				178	
立花	A		1			24	1	1	55	6	4	253	137	1		5	488	39
	B					24		1	49	2	2	234	137				449	
大川内	A		2			15	1		14		1	40	5				78	4
	B					16	1		14			39	5				75	
黒川	A		2		1	16	4	1	12			89	60			2	187	12
	B		1			18	3	1	11			82	59			1	176	
波多津	A					7		1	11	1	1	44	14				79	9
	B					7		1	10		1	37	14				70	
南波多	A					31	2	1	21			41	1				97	9
	B					34	2	1	19			40	1				97	
大川	A		1			7	2		16			51	3				80	6
	B		1			6	1		15			48	3				74	
松浦	A					10			23		2	54				1	90	6
	B					9			21		1	52					83	
二里	A		1		1	28	3	7	39		8	213	140			4	444	33
	B					31	3	7	36		6	192	140				415	
東山代	A		2			10	1	2	35	3		133	29				215	16
	B					8	1	1	34	3		126	29				202	
山代	A		2			22	3	3	39		1	141	135			2	348	16
	B		2			20	3	3	37		1	134	135				335	
有田東	A					48	2	5	105		2	310	37			1	510	30
	B					52	2	5	97		1	289	37				483	
有田西	A		1		1	27	1	4	59		1	209	67	1			371	22
	B					25	1	4	56		1	196	65				348	
管外	A											1					1	
	B											1					1	
計	A		15		3	291	26	27	521	13	24	1,919	670	2		19	3,530	
	B		5			298	23	26	486	7	17	1,779	667			1	3,309	

※その他の項のその他は酩酊・通常分娩等。

※「不搬送」は、出場件数の内数とする。

※有田東は旧有田町・有田西は旧西有田町

救急出場件数及び搬送人員の推移（両市町合計）

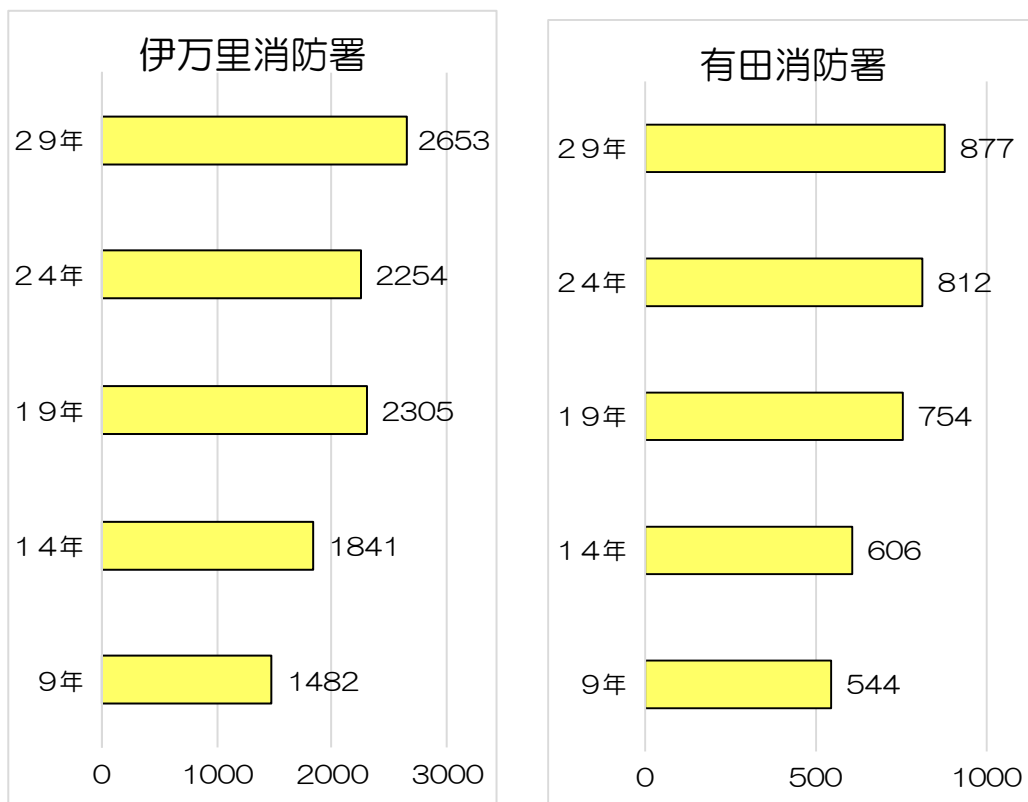
区分 年	出場件数					搬送人員		
	交通事故	労働災害	一般負傷	急病	その他	搬送人員		
24年までの累計	78,991	12,790	1,170	10,263	38,362	16,406	76,922	14,692
25	3,272	236	24	479	1,856	677	3,132	1,435
26	3,279	268	32	455	1,796	728	3,127	957
27	3,400	252	38	493	1,895	722	3,232	779
28	3,432	238	23	482	1,956	733	3,214	794
29	3,530	291	26	521	1,919	773	3,309	829
総計	95,904	14,075	1,313	12,693	47,784	20,039	92,936	19,486

※ 旧伊万里市消防本部：昭和41年9月より救急業務開始後の救急出場件数（昭和48年4月から平成20年3月まで長崎県松浦市福島町を含む）。搬送人員については昭和42年からの累計。

※ 旧有田町消防本部：昭和46年11月より救急業務開始後の救急出場件数。搬送人員については昭和47年からの累計。

※ 平成26年4月より両市町で消防組合が発足、伊万里・有田消防本部となる。

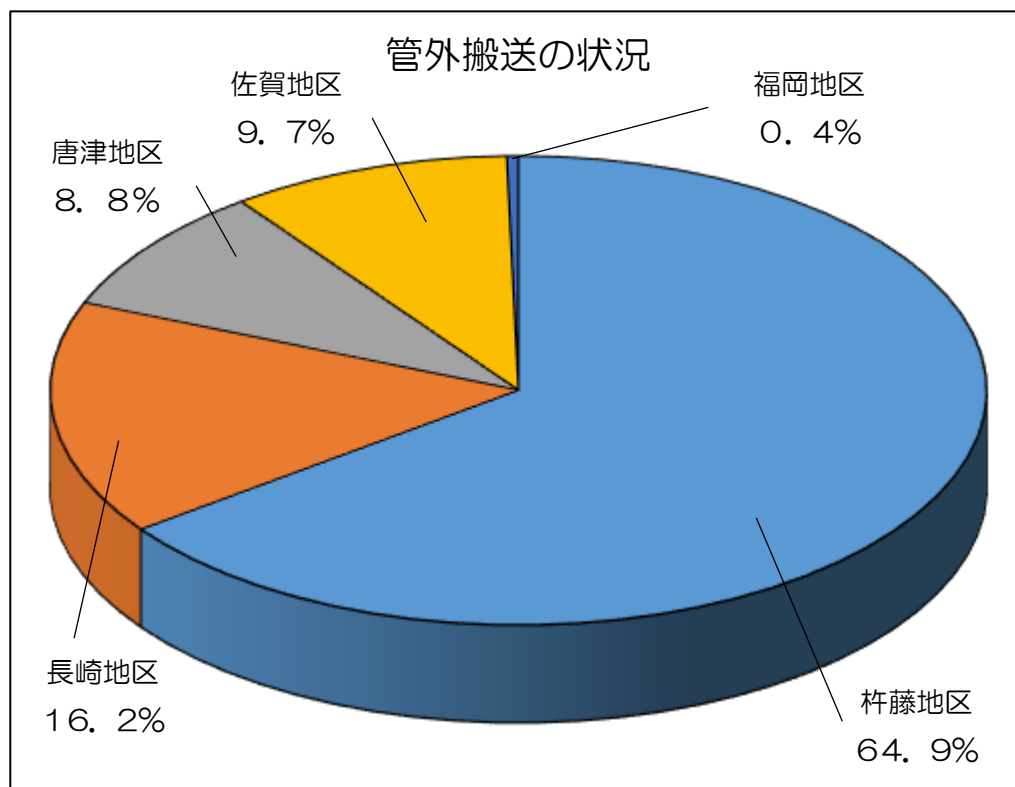
出場件数5年ごとの推移 ※組合発足以前は旧消防本部



管外搬送人員の状況

地区別 事故種別	県 内			県 外		計
	佐賀地区	唐津地区	杵藤地区	長崎地区	福岡地区	
火 災						
自然災害						
水 難						
交通事故	1	9	39	4		53
労働災害		1	3	2		6
運動競技			8			8
一般負傷		8	143	13		164
加 害			2			2
自損行為			1	1		2
急 病	14	21	149	38		222
転院搬送	65	41	153	106	7	372
その他						
計	80	80	498	164	7	829

(注)・その他の項は酩酊・通常分娩等。



予 防 編

消防法施行令防火対象物数	35
中高層建築物数	36
平成29年度建築同意件数	37
危険物施設地区別一覧表	38
幼年・少年消防クラブ	39~40
女性防火クラブ	41
高齢者防火クラブ	42
広報活動・研修状況	43



松浦保育園幼年消防クラブ演奏会演技
松浦公民館にて

消防法施行令防火対象物数

平成30年3月31日現在

区 分			伊万里消防署	西分署	北分署	東分署	有田消防署	合 計
(1)	イ	劇場・映画館	2					2
	ロ	公会堂・集会場	30	5	4	6	16	61
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊戯場・ダンスホール	6	1			1	8
	ハ	風俗営業店舗						
	ニ	カラオケボックス等	1					1
(3)	イ	待合・料理店	5		1	1	6	13
	ロ	飲食店	61	2	2	7	20	92
(4)		百貨店・マーケット・店舗	119	13	6	10	64	212
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	16	1	1		9	27
	ロ	寄宿舎・共同住宅	311	45	15	3	77	451
(6)	イ	病院・診療所	42	9	4	3	14	72
	ロ	老人福祉施設	35	10	8	7	21	81
	ハ	老人・児童福祉施設	33	13	5	5	28	84
	ニ	幼稚園・養護学校	16		1			17
(7)		小・中・高・各種学校	58	15	12	14	31	130
(8)		図書館・美術館	2				8	10
(9)	ロ	公衆浴場	2				1	3
(10)		車両の停車場					2	2
(11)		神社・寺院・教会	22	12	4	7	12	57
(12)	イ	工場・作業場	169	155	96	57	239	716
(13)	イ	車庫・駐車場	29	9	6	2	3	49
(14)		倉庫	124	153	49	41	150	517
(15)		前各項以外の事業場	142	75	75	111	123	526
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	85	13	1	6	56	161
	ロ	複合用途対象物（非特定）	29	6	4	3	13	55
(17)		重要文化財			1		1	2
(18)		アーケード						
合 計			1,339	537	295	283	895	3,349

中高層建築物数

平成30年3月31日現在

区 分		防火対象物 総数	中高層建築物								高層				地下	
			3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	1階	2階	
(1)	イ	劇場・映画館	2													
	ロ	公会堂・集会場	61	5											3	
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ														
	ロ	遊戯場・ダンスホール	8													
	ハ	風俗営業店舗														
	ニ	カラオケボックス等	1													
(3)	イ	待合・料理店	13	2												
	ロ	飲食店	92	10	5											
(4)		百貨店・マーケット・店舗	212	11	2										3	
(5)	イ	旅館・ホテル	27		2	2	1	1					1			
	ロ	寄宿舍・共同住宅	451	69	35	14	4	2	1		1	1	1	2		
(6)	イ	病院・診療所	72	15	3	2	2								2	
	ロ	老人福祉施設	81	9	1	1									1	
	ハ	児童・老人福祉施設	84													
	ニ	幼稚園・養護学校	17												1	
(7)		小・中・高・各種学校	130	30	5									1		
(8)		図書館・美術館	10	2	1											
(9)	ロ	公衆浴場	3												1	
(10)		車両の停車場	2													
(11)		神社・寺院・教会	57	1											1	
(12)	イ	工場・作業場	716	17	8		1	2							4	
(13)	イ	車庫・駐車場	49	1												
(14)		倉庫	517	11	1										2	
(15)		前各頁以外の事業場	526	41	7	3	1								24	2
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	161	38	11	4	3	2							5	
	ロ	複合用途対象物（非特定）	55	7	5	1			1							
(17)		重要文化財	2													
(18)		アーケード														
合 計			3,349	269	86	27	12	7	2		1	1	2	2	48	2

平成29年度 建築同意件数

平成30年3月31日現在

区 分			建 築 同 意 件 数					不 同 意 件 数	防 炎 指 定
			新築	増築	改築	その他	計		
(1)	イ	劇場・映画館							
	ロ	公会堂・集会場	1				1		1
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ							
	ロ	遊戯場・ダンスホール							
	ハ	風俗営業店舗							
	ニ	カラオケボックス等							
(3)	イ	待合・料理店							
	ロ	飲 食 店	1			1	2		2
(4)		百貨店・マーケット・店舗	6				6		6
(5)	イ	旅館・ホテル	1				1		1
	ロ	寄宿舎・共同住宅	2				2		
(6)	イ	病院・診療所	1			1	2		2
	ロ	老人福祉施設	5				5		5
	ハ	老人・児童福祉施設	3				3		3
	ニ	幼稚園・養護学校							
(7)		小・中・高・各種学校	3	1		1	5		
(8)		図書館・美術館							
(9)	ロ	公 衆 浴 場							
(10)		車両の停車場							
(11)		神社・寺院・教会							
(12)	イ	工場・作業場	4			1	5		
(13)	イ	車庫・駐車場							
(14)		倉 庫	5			1	6		
(15)		前各項以外の事業場	3				3		
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	3	2		1	6		6
	ロ	複合用途対象物（非特定）							
(17)		重 要 文 化 財							
(18)		ア ー ケ ー ド							
消 防 同 意		専 用 住 宅	10				10		
		併 用 住 宅							
		上 記 以 外	64	3		5	72		
合 計			112	6		11	129		26
建築消防通知件数			204	12	6		222		

危険物施設地区別一覧表

平成30年3月31日現在

施設区分 地区	製 造 所	貯蔵所							取扱所				町 別 合 計
		屋 内 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク	屋 外 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
伊 万 里		1			1		1					1	4
牧 島		1	2	6	2		4	1	4			3	23
大 坪		1			3		5		4			1	14
立 花		1			6				6			1	14
大 川 内					1					1			2
黒 川		3		5			4	7	5			6	30
波 多 津		1	1	5					3				10
南 波 多		2			1		2		2			1	8
大 川		1			1				1				3
松 浦		1		1								1	3
二 里		4	1	5	6		4	1	7			6	34
東 山 代		5		7	3			1	7			10	33
山 代	3	5		14	1		4	3	5			8	43
有 田 東		3	2	6	2				4			4	21
有 田 西		5	1	1	5		1		4			4	21
合 計	3	34	7	50	32		25	13	52	1		46	263

幼年・少年消防クラブ

幼少年期から、防火・防災に関するさまざまな体験をとおして、ふだん学校や園、家庭において学ぶ機会の少ない防火・防災の意識を醸成するとともに、家庭からの火災を予防することを目的としています。

平成30年3月31日現在

名 称	所 在 地	結成年月日	指導者数	クラブ員
伊万里幼稚園 幼年消防クラブ	立花町 3965	S56.9.1	48	326
カトリック幼稚園	二里町八谷搦 117	〃	14	110
伊万里保育園	伊万里町乙 1-5	〃	26	132
大坪保育園	大坪町甲 2558	〃	21	115
みなみ保育園	立花町 3366-9	〃	26	131
松浦保育園	松浦町山形 5500-1	〃	15	65
大川保育園	大川町大川野 3836-1	〃	19	72
南波多保育園	南波多町井手野 2493-1	〃	18	79
牧島保育園	瀬戸町 226-1	〃	13	49
大川内保育園	大川内町丙 2408-3	S58.4.27	20	99
波多津保育園	波多津町辻 499-108	S58.4.28	17	59
立花保育園	立花町 1870-77	S58.4.30	25	116
鳴石保育園	山代町峰 6408-2	〃	12	40
大久保保育園	東山代町大久保 4685-3	〃	13	44
川東保育園	二里町大里甲 1457-1	〃	25	100
さくら保育園	山代町立岩 390-12	S59.1.31	15	36
楠久保育園	山代町楠久津 113	S58.5.1	20	70
大里保育園	二里町大里乙 1577-2	S59.1.31	24	97
中里保育園	二里町中里甲 3427	S59.2.1	14	41
黒川幼稚園	黒川町大黒川 1335-7	S59.2.8	9	54
久原保育園	山代町久原 2964	S59.2.15	13	53
里保育園	東山代町里 154	S59.3.1	12	41
長浜保育園	東山代町長浜 1266-1	〃	21	76
脇野保育園	東山代町脇野 4944-2	S59.3.6	16	56
医王保育園	二里町大里乙 401	S59.3.15	17	49
たんぼぼ保育園	黒川町大黒川 1546-6	H9.10.7	18	70
しらかわ保育園(休園)	有田町稗古場二丁目7-1	S56.11.1	0	0
くわかば保育園	有田町桑古場乙 2100-1	S56.11.1	15	72
あかさかリンビー幼稚園	有田町赤坂丙 2351-192	S56.11.1	23	192
同朋天神保育園	有田町南原丁 1140	S56.11.1	16	114
同朋保育園	有田町原明乙 92-4	S57.11.1	16	61
平安こども園	有田町下本丙 439	S57.11.1	16	95
リンビー幼稚園	有田町蔵宿丙 3749-1	S57.11.1	15	119
同朋広瀬保育園	有田町広瀬甲 642-1	S57.10.15	10	54
おおやま保育園	有田町大木宿乙 833-1	H27.4.1	18	85
総数 35 クラブ	合 計		620	2,972

	結成年月日	クラブ員数	指導者数	構成学年
大坪小学校少年消防クラブ	S54.5.1	87	3	小学6年
木須西 //	S57.12.5	14	6	小学1~6年
伊万里愛球会少年野球 //	S62.5.1	20	3	小学3~6年
大坪赤門少年野球 //	//	20	3	小学4~6年
立花少年野球 //	//	11	3	小学3~6年
大川内愛球会少年野球 //	//	10	3	小学2~6年
ブラックリバー少年野球 //	//	15	3	小学2~6年
波多津少年野球 //	//	18	3	小学1~6年
南波多少年野球 //	//	12	3	小学3~6年
大川少年野球 //	//	20	3	小学3~6年
松浦少年野球 //	//	17	3	小学2~6年
二里少年野球 //	//	20	3	小学2~6年
東山代少年野球 //	//	17	3	小学3~6年
山代東少年野球 //	//	13	3	小学1~6年
東山代少年陸上 //	H19.4.1	20	3	小学4~6年
青嶺中学校陸上 //	H21.4.1	15	4	中学1~3年
伊万里農林高等学校陸上 //	H21.12.1	16	3	高校1~3年
啓成中学校ブラスバンド //	H25.9.22	16	2	中学2~3年
桜ヶ丘少年野球 //	H10.2.1	29	3	小学3~6年
西有田球友 //	H6.6.1	19	4	小学3~6年
有田中部球友 //	H10.2.1	23	3	小学3~6年
総数 21クラブ	合計	432	67	

女性防火クラブ

日頃火気を扱う機会が多い女性が火災予防の知識を習得し、初期消火・通報連絡・避難方法等を学ぶことにより、家庭における火災を防止し、併せて地域の協力体制と連帯意識の高揚を図ることによって「安全で住みよい町づくり」「健康で幸せな家庭づくり」を目指すことを目的としています。

女性防火クラブの現状

平成30年3月31日現在

クラブ名	人 員	備 考
伊万里市女性防火クラブ連絡協議会	59	
東山代町女性防火クラブ	30	
大川内町女性防火クラブ	15	
二里町女性防火クラブ	14	
境野女性防火クラブ	8	
有田町女性防火クラブ	650	
計	717	

高齢者防火クラブ

少子高齢化社会へと急速に進む中、地域内の昼間人口の大半が高齢者であることから、自らの身体を守るとともに、高齢者の豊富な経験と知識を活かした地域防災の一助として活動することで「火災のない住みよい町づくり」を目指すことを目的としています。

平成30年3月31日現在

地区名	結成クラブ数	結成年月日	クラブ員数	防火安全指導者
伊万里	3	H4.3.17	276	3
牧島	1	〃	266	1
大坪	6	〃	481	6
立花	1	〃	62	1
大川内	1	〃	210	1
黒川	3	〃	617	3
波多津	2	〃	586	2
南波多	1	〃	479	1
大川	1	〃	325	1
松浦	1	〃	328	1
二里	3	〃	373	3
東山代	7	〃	363	7
山代	2	〃	202	2
計	32		4,568	32

広報活動・研修状況

平成30年3月31日現在

広 報	内 容	実 施 回 数	
	防火チラシ配布	<ul style="list-style-type: none"> ・春の火災予防運動 ・秋の火災予防運動 	4回
	市の広報紙への掲載広報	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の火災予防運動 ・春の火災予防運動 ・消防法令資格関係 ・住宅用火災警報器 ・助成事業等報告 	18回
	防火協会機関紙配布		2回
	危険物安全協会機関紙配布		3回
インターネット広報等 (組合ホームページ・ケーブルテレビ)		11回	

研 修 会		実 施 回 数	延 人 員
	幼年、少年消防クラブ	4	131人
	女性防火クラブ	1	10人
	高齢者防火クラブ	6	340人
	事業所等	3	91人
<ul style="list-style-type: none"> ・講話 ・映画 ・VTR ・軽可搬ポンプ 取扱い ・初期消火指導 			

消 防 団

伊万里市消防団

編成表	44
階級別分類	45
年齢構成・勤続年数	46

有田町消防団

編成表	47
階級別分類・年齢構成・勤続年数	48



夏季点検（腕用ポンプ操法）

伊万里市消防団編成表

平成30年4月1日現在

団 長	1名	副 団 長	3名
-----	----	-------	----

団 名	部 数	管轄区域	定 員 数	実 員 数	積 載 車 小型ポンプ付	小型ポンプ
団本部	1	市内一円	30	26	0	0
伊万里	7	伊万里町・松島町 木須町・瀬戸町・脇田町	116	104	7	0
大 坪	10	大坪町・立花町 蓮池町・新天町	124	124	7	3
大川内	5	大川内町	63	62	5	0
黒 川	5	黒川町	88	81	5	0
波多津	8	波多津町	98	96	8	0
南波多	6	南波多町	90	90	6	0
大 川	6	大川町	91	89	6	0
松 浦	5	松浦町	80	80	5	0
二 里	5	二里町	66	66	5	0
東山代	6	東山代町	87	78	6	0
山 代	6	山代町	87	84	6	0
計	70		1,020	980	66	3

伊万里市消防団員の階級別分類

平成30年4月1日現在

階級 分団	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
団本部	1	3			1	3	18	26
伊万里			1	1	10	14	78	104
大坪			1	1	13	20	89	124
大川内			1	1	8	10	42	62
黒川			1	1	7	10	62	81
波多津			1	1	10	16	68	96
南波多			1	1	8	12	68	90
大川			1	1	8	12	67	89
松浦			1	1	7	10	61	80
二里			1	1	7	10	47	66
東山代			1	1	8	12	56	78
山代			1	1	8	12	62	84
計	1	3	11	11	95	141	718	980

伊万里市消防団員の年齢構成

平成30年4月1日現在

		45歳以上	40歳以上	35歳以上	30歳以上	25歳以上	25歳未満	平均	実員数	定員数
		50歳未満	45歳未満	40歳未満	35歳未満	30歳未満				
団本部	13	4	3	0	3	3	0	47.92	26	30
伊万里	5	13	26	29	21	6	4	38.45	104	116
大坪	12	13	17	28	33	16	5	37.67	124	124
大川内	5	7	14	17	12	7	0	38.87	62	63
黒川	7	4	14	24	19	12	1	36.76	81	88
波多津	0	1	5	12	40	28	10	30.78	96	98
南波多	1	0	2	21	39	19	8	31.85	90	90
大川	1	2	2	24	28	29	3	31.80	89	91
松浦	5	3	12	16	24	13	7	34.67	80	80
二里	3	4	15	18	12	12	2	36.34	66	66
東山代	6	3	16	23	14	11	5	36.41	78	87
山代	5	7	25	19	10	14	4	37.36	84	87
計	63	61	151	231	255	170	49	36.57	980	1,020

伊万里市消防団員の勤続年数

平成30年4月1日現在

		25年以上	20年以上	15年以上	10年以上	5年以上	5年未満	平均	実員数	定員数
		30年未満	25年未満	20年未満	15年未満	10年未満				
団本部	3	0	0	2	7	6	8	10.80	26	30
伊万里	0	4	2	6	28	31	33	8.06	104	116
大坪	4	2	4	7	28	39	40	8.57	124	124
大川内	2	0	3	2	13	14	28	7.72	62	63
黒川	1	2	2	3	10	26	37	6.95	81	88
波多津	0	0	0	6	17	36	37	6.57	96	98
南波多	0	0	0	1	13	33	43	5.50	90	90
大川	0	1	0	2	25	35	26	7.41	89	91
松浦	0	1	1	8	10	31	29	7.08	80	80
二里	1	0	2	6	13	15	29	7.53	66	66
東山代	0	2	7	14	13	23	19	10.23	78	87
山代	0	4	1	5	16	32	26	7.95	84	87
計	11	16	22	62	193	321	355	7.86	980	1,020

有田町消防団編成表

平成30年4月1日現在

団 長	1名	副 団 長	2名
-----	----	-------	----

団 名	部 数	管轄区域	定 員 数	実 員 数	小型ポンプ付 積 載 車	小型ポンプ
団本部	1	町内一円	540	33	0	0
第1分団	4	泉山・中樽・上幸平・大樽・幸平 赤絵町・中の原・岩谷川内・白川 稗古場		92	5	0
第2分団	6	境野・古木場・戸矢・大野・桑古場 本町・戸杓・外尾町・外尾山・丸尾 赤坂・黒牟田・応法・南原・南山		139	7	0
第3分団	4	蔵宿・仏ノ原・上内野・下内野・黒川 北ノ川内・上本・下本・舞原 原明・代々木・楠木原		111	8	0
第4分団	4	下山谷・二ノ瀬・山谷牧・上山谷 山谷切口・岳・大木宿・山本・桑木原 立部・広瀬・広瀬山		141	9	0
計	19		540	516	29	0

有田町消防団員の階級別分類

平成30年4月1日現在

分団	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	2	4	18	1		7	33
第1分団					4	27	61	92
第2分団					6	37	96	139
第3分団					5	24	82	111
第4分団					4	31	106	141
計	1	2	4	18	20	119	352	516

有田町消防団員の年齢構成

平成30年4月1日現在

		45歳以上 50歳未満	40歳以上 45歳未満	35歳以上 40歳未満	30歳以上 35歳未満	25歳以上 30歳未満	25歳未満	平均	実員数	定員数
団本部	22	4	2	0	3	2	0	49.45	33	540
第1分団	25	20	13	17	10	6	1	42.81	92	
第2分団	28	25	27	34	11	13	1	41.71	139	
第3分団	17	17	25	19	19	11	3	39.99	111	
第4分団	9	22	30	33	27	15	5	38.19	141	
計	101	88	97	103	70	47	10	41.07	516	540

有田町消防団員の勤続年数

平成30年4月1日現在

		25年以上 30年未満	20年以上 25年未満	15年以上 20年未満	10年以上 15年未満	5年以上 10年未満	5年未満	平均	実員数	定員数
団本部	10	7	6	4	0	6	0	22.78	33	540
第1分団	2	6	10	12	24	16	22	11.41	92	
第2分団	0	14	6	22	34	27	36	10.96	139	
第3分団	1	7	3	15	25	33	27	9.90	111	
第4分団	2	2	9	27	31	27	43	9.87	141	
計	15	36	34	80	114	109	128	11.27	516	540

沿 革

伊万里市消防のあゆみ	49~52
有田町消防のあゆみ	53~54
伊万里・有田消防組合のあゆみ	55



平成29年度伊万里・有田消防組合配備車両
高規格救急自動車 有田消防署 配置

伊万里市消防のあゆみ

- 明治22年 5月 ・伊万里町に私設消防組を設置
39年 4月 ・同上を公設に改革
- 昭和14年 4月 ・伊万里町警防団を設置（消防組防護団員中より任命）
19年 1月 ・伊万里町警防団の組織を改正4個分団、団員1,345名
20年 5月 ・伊万里町警防団に常備消防部を設置
自動車ポンプ1台、三輪自動車ポンプ1台、定員15名
22年10月 ・各町村に消防団を設置
伊万里町消防団、4個分団、団員655名（内常備部21名）
23年 7月 ・伊万里町消防団設置規則を制定
定員695名、手引動力ポンプ3台を配置
12月 ・伊万里町消防団定員、任命、給与、並びに服務に関する条例を
制定（他町村も同年度内に条例施行）
24年 7月 ・伊万里町消防団の組織を改正
団長1、副団長1、分団長4、副分団長4、部長28、班長59
団員598、計695名
29年 4月 ・伊万里市制施行、伊万里市消防本部発足。職員7名を任命
伊万里市消防団も統合、12個分団、120部に編成し、
定員3,200名、常備消防部を（定員20名）を併設、装備は
自動車ポンプ6台（内4台は常備部）、手引き動力ポンプ38台
可搬動力ポンプ39台（内3台は常備消防部）
5月 ・蓮池町37番地に消防庁舎落成
8月 ・初代消防長に松永稲吉を任命
30年 1月 ・消防本部10名、消防団3,200名、常備消防部27名
33年12月 ・消防ポンプ自動車1台購入（日産キャリアー）、常備部に配置
34年 9月 ・伊万里市消防署を設置、消防団常備消防部を併設。消防職員10
名
35年 4月 ・消防団常備部を廃止し、消防団本部に統合、所属装備は消防署に
移管、消防職員19名
36年 4月 ・消防職員24名
37年 3月 ・消防ポンプ自動車1台更新、消防署へ配置
11月 ・消防ポンプ自動車1台（B2級ジープ）更新、消防署へ配置
38年 5月 ・消防職員35名
8月 ・伊万里市消防署山代出張所を開設
（山代町久原1、692番地の2、市役所山代出張所に併設）
39年 2月 ・消防本部及び消防署の政令指定都市となる
40年 3月 ・消防ポンプ自動車1台更新、消防署へ配置
・消防署に無線局を開設。基地局1基、移動局3基、携帯3基
8月 ・消防職員42名

- 昭和41年 2月 ・佐賀・長崎県境消防相互応援協定締結
- 7月 ・佐賀県内市町村消防相互応援協定締結
- 9月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈、救急業務を開始
- 10月 ・消防署に無線移動局1基を増設
- 11月 ・(社)日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車1台寄贈
- 42年 2月 ・水槽付消防ポンプ1台を配置
- 5月 ・消防職員45名
- 9月 ・救急業務政令指定都市となる
- 43年 4月 ・市役所に消防無線移動局1、携帯1を設置
- 5月 ・伊万里市総合訓練実施
- 6月 ・隣接市町村と消防応援協定締結
- 44年 5月 ・消防職員49名
- 45年 5月 ・消防職員52名
- 46年 3月 ・救急車(日産エコー)配置
- 5月 ・(財)日本船舶振興会より救急車1台寄贈
- 47年 9月 ・特別消防救助隊を設置
- 48年 4月 ・長崎県福島町より消防事務受託 職員8名増員、消防職員60名
- 7月 ・東洋プライウッドと消防応援協定締結
- 10月 ・伊万里市消防署福島出張所開設
- 49年 10月 ・佐賀県総合防災訓練実施
- 10月 ・24m級はしご付消防ポンプ自動車配置
- 50年 3月 ・伊万里市消防本部・消防団消防庁長官表彰旗授賞
- 8月 ・立花台地に消防庁舎落成、移転と同時に課制施行(2課5係)
- 11月 ・佐賀県内常備消防相互応援協定締結
- 51年 11月 ・若楠国体(軟式野球・ホッケー)開催……消防警備実施
- 52年 10月 ・市民防火の日制定(第1回市民防火のつどい消防まつり実施)
- 11月 ・伊万里市危険物安全協会設立
- 53年 10月 ・伊万里市防火協会設立
- 54年 3月 ・伊万里市消防署西分署新庁舎落成(旧山代出張所)消防職員65名
- 5月 ・大坪小学校少年消防クラブ結成
- 55年 3月 ・伊万里市消防署東分署庁舎落成実働開始 消防職員74名
- 4月 ・伊万里市少年婦人防火委員会設立
- 5月 ・東八谷搦婦人防火クラブ結成(55年度8クラブ結成)
- 6月 ・高速消防救助艇配置
- 11月 ・(社)日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台寄贈
- 56年 4月 ・化学消防車1台配置
- 9月 ・幼年消防クラブ結成(私立幼稚園2、公立幼稚園7)
- 10月 ・伊万里市婦人防火クラブ連絡協議会結成
- 11月 ・市民防火の日制定5周年防火推進大会
- ・(財)日本防火協会より防火広報車1台寄贈

- 昭和57年12月
 - ・水槽付消防ポンプ自動車1台更新
 - ・(有) 齊藤本店より指揮車1台寄贈
- 58年3月
 - ・(社) 日本損害保険協会より救急車1台寄贈
- 12月
 - ・第9回九州地区消防駅伝大会(国見台公園)
- 59年4月
 - ・伊万里市消防署北分署庁舎落成実働開始 消防職員82名
- 60年3月
 - ・救助工作車配置
- 61年1月
 - ・機構改革により警防課新設(3課6係)
- 3月
 - ・無線前進基地局整備、救急波新設
- 8月
 - ・市民防火の日制定10周年記念消防まつり
- 10月
 - ・山代町下場婦人防火クラブ第2回全国婦人消防操法大会準優勝
- 63年2月
 - ・(社) 日本損害保険協会より救急車1台寄贈
- 平成元年3月
 - ・通信指令装置更新(富士通ゼネラル)
- 9月
 - ・九州地区予防行政事務担当者研修会
(佐賀厚生年金休暇センター)
- 2年8月
 - ・(財) 日本消防協会より電源照明車1台寄贈
- 11月
 - ・(社) 日本自動車工業会より救急車1台寄贈
- 3年8月
 - ・(有) 齊藤商事(齊藤作市氏)より救急車1台寄贈
- 4年1月
 - ・消防出初式に徳田正明日本消防協会副会長来場
 - ・(株) まるきん(金子勝哉氏)より救急指導車1台寄贈
- 3月
 - ・伊万里市高齢者防火クラブ結成
- 9月
 - ・(財) 日本防火協会より防火広報車1台寄贈
- 10月
 - ・市民防火の日制定15周年防火推進大会
- 5年4月
 - ・消防職員96名
- 8月
 - ・(財) 日本防火協会より業務用車両1台寄贈
- 6年4月
 - ・救急救命士資格取得第1号
- 10月
 - ・(財) 日本消防協会より救急車1台寄贈
- 7年4月
 - ・機構改革により救急通信課新設(4課8係)
- 10月
 - ・牧島婦人消防隊第12回全国婦人消防操法大会優秀賞
- 9年1月
 - ・はしご付消防自動車更新(35m級)
- 10年3月
 - ・自治体消防50周年記念式典出席(東京/武道館)
- 4月
 - ・機構改革により救急通信課を警防課に統合、警防課に救急室を新設3課1室10係となる
- 5月
 - ・松浦川水防演習実施(建設省)
- 8月
 - ・川井スエノ様より救急指導車1台寄贈
- 11年3月
 - ・高規格救急車配置(高規格救急業務運用開始)
- 7月
 - ・伊万里市防火協会平成11年安全功労者消防庁長官表彰受賞
- 12月
 - ・コンピューター2000年問題特別警戒
- 12年7月
 - ・伊万里市防火協会平成12年安全功労者内閣総理大臣表彰
- 13年3月
 - ・消防緊急通信指令システム更新(沖電気)
- 10月
 - ・市民防火の日制定25周年 防火推進大会開催
- 14年3月
 - ・第48回佐賀県消防大会(伊万里市民会館)

- 5月 ・六角川水防演習（建設省）
- 平成14年10月 ・伊万里湾海上防災訓練
- 15年 2月 ・水槽付消防ポンプ自動車更新
- 11月 ・自治体消防55周年記念事業
- 16年 1月 ・市制50周年記念事業プレイベント「伊万里市消防出初式」
- 2月 ・消防ポンプ自動車更新（（社）日本損害保険自動車寄贈事業）
- 8月 ・女性消防団応急手当指導員認定
- 17年 1月 ・高規格救急車配置
- 3月 ・高規格救急車配置
- 4月 ・従来の交替勤務2部制から3部制へ試行
- 18年10月 ・長崎県石油コンビナート等総合防災訓練（福島町）
- 12月 ・（社）日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
- 19年 4月 ・交替勤務2部制から3部制へ本格実施
- ・査察広報車更新
- 20年 3月 ・自治体消防60周年記念式典出席（東京/武道館）
- 4月 ・松浦市福島町常備消防業務引継式
（長崎県福島町の松浦市との合併にともない、消防事務受託解消）
（長崎県松浦地区消防組合福島出張所へ職員2名出向）
- 21年10月 ・（社）日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
- 22年 4月 ・二里町国道498号国見道路にて大規模な地滑り発生
（福岡市消防局特別高度救助隊及び佐賀広域消防局高度救助隊応援要請）
- 9月 ・救急指導車配置
- 10月 ・消防協力事業所制度発足
- 23年 2月 ・住宅防火対策推進シンポジウム（伊万里市民センター）
- 3月 ・東日本大震災発生に伴い緊急消防援助隊派遣
（岩手県九戸郡野田村）
- 9月 ・救急優良事業所認定制度発足
- 10月 ・東日本大震災発生に伴う緊急消防援助隊派遣に係る感謝状受賞
（総務大臣、全国消防長会会長）
- 24年 3月 ・指令車配置
- 11月 ・消防団120年・自治体消防65周年記念大会出席
（東京ドーム）
- 12月 ・救助工作車、照明車更新
- 26年 3月 ・伊万里市消防本部閉庁式

有田町消防のあゆみ

- 昭和44年 4月 ・有田町単独により常備消防発足。職員7名を任命
- 46年 4月 ・常備消防政令指定を受ける。(自治省告示110号)
- 6月 ・組合消防設置許可を受ける。(有田町、西有田町で構成)
- 7月 ・消防業務開始(有田町役場内に消防本部・署併設)
化学消防ポンプ自動車配備1台(有田)
消防ポンプ自動車配置1台(西有田)
パトロール車配置(ニッサンサニー)1台(有田)
- ・初代消防長に馬場敏隆を任命、消防職員11名
- 11月 ・救急業務開始(自治省告示214号)
・(株)山之内製薬より救急車1台寄贈
- 47年 1月 ・消防職員23名
- 2月 ・新庁舎落成(有田町西部甲940番地)
- 4月 ・消防職員27名
・無線指令車配置(ブルーバード)
- 8月 ・消防無線装備(基地局1・陸上移動局4)
- 48年 6月 ・水槽付消防ポンプ自動車配置
- 49年 4月 ・消防職員31名
- 7月 ・無線サイレン吹鳴装置装備(有田2・西有田3)
・訓練塔成工(15m)
- 10月 ・消防ポンプ自動車更新
- 51年 7月 ・(財)競輪共益資金より広報車(ランサー)1台寄贈
- 52年 4月 ・消防職員33名
- 9月 ・(財)日本船舶振興会より救急車1台寄贈
- 54年 3月 ・県内防災行政無線運用開始
- 57年 5月 ・救助工作車(いすゞエルフ改良型)配置
・無線指令車(クラウン)更新
- 58年 1月 ・(有)伊万里発動機よりバイク(ヤマハ50cc)1台寄贈
- 59年 2月 ・(社)日本損保協会より救急車1台寄贈
- 60年 2月 ・消防第2車庫増設
- 4月 ・佐賀県林野火災予防対策事業備品使用賃借契約
- 62年 8月 ・(財)日本消防協会より指令広報車(カリーナバン)1台寄贈
- 11月 ・衛星通信119番設置
- 63年 3月 ・無線サイレン吹鳴装置全局更新(有田2・西有田3)
・無線サイレン吹鳴装置子局1局増設(有田3・西有田3)
- 12月 ・水槽付消防ポンプ自動車更新
- 平成元年 3月 ・無線サイレン吹鳴装置子局1局増設(有田4・西有田3)
- 7月 ・人員、器材搬送車(ハイエースワゴン)配備
- 平成元年10月 ・(社)日本損保協会より消防ポンプ自動車1台寄贈

- 3年 7月 ・(財)日本防火協会より防火広報車(ハイエースワゴン)1台
寄贈
- 8月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈
・人員、器材搬送車(ハイエースワゴン)構成団体へ譲渡
- 4年 5月 ・無線指令車(クラウン)更新
- 5年 4月 ・消防職員35名
- 10月 ・有田町婦人消防隊全国小型可搬ポンプ操法大会優秀賞
- 6年 1月 ・救助工作車(三菱キャンター)更新
- 4月 ・消防職員37名
- 7月 ・トレーニング室新築(軽量鉄骨造)
- 7年 4月 ・消防職員39名
- 7月 ・救急救命士資格取得第1号
- 8月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈
- 8年 2月 ・高規格救急車(トヨタハイメディック)1台配置
- 3月 ・救急車(昭和59年配備ニッサン2B型)1台を有田共立病院へ
譲渡
- 4月 ・高規格救急車運用開始
- 7月 ・世界・焔の博覧会開催(7~10月 現地警備 常時3名)
・消防本部庁舎内外塗装
- 9年 5月 ・消防本部合併浄化槽設置
- 10年12月 ・第2車庫増築及び裏入口舗装・フェンス工事
- 11年11月 ・車庫内の排気ガスシステム装置の設置工事
- 13年 2月 ・庁舎屋上防水工事
- 3月 ・消防無線サイレン吹鳴装置(基地局)更新
- 9月 ・訓練棟改築
- 14年 1月 ・水槽付消防ポンプ消防車更新
- 15年 9月 ・パトロール車更新
- 11月 ・救急室・仮眠室増改築工事着工
- 16年 3月 ・救急室・仮眠室増改築工事完成
- 17年 4月 ・(社)日本自動車工業会より高規格救急車(トヨタハイメディッ
ク)1台寄贈
- 18年 2月 ・指揮車(トヨタクルーガー)更新
- 3月 ・ありたまち にしありたちょう有田町、ありたちょう西有田町の2町合併による有田町誕生に伴い、消
防組合を解散し、単独消防「有田町消防本部」となる。
- 24年 1月 ・高規格救急自動車(トヨタハイメディック)更新
- 4月 ・消防職員40名
・職員2名 伊万里・有田消防広域化協議会発足に伴い、事務局へ
出向
- 26年 3月 ・有田町消防本部閉庁式

伊万里・有田消防組合のあゆみ

- 平成24年 4月 ・伊万里・有田消防広域化協議会発足
- 25年 3月 ・消防広域化に関する基本合意書調印式
- 4月 ・伊万里・有田消防組合設立準備委員会発足
- 26年 4月 ・伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、1本部、2署、3分署を配置した「伊万里・有田消防組合」発足
- 7月 ・組合議会において管理者に伊万里市長 塚部芳和を任命
副管理者に有田町長 山口隆敏を任命
- ・消防救急デジタル無線装置及び消防緊急通信指令システム運用開始
- 7月 ・佐賀県常備消防相互応援協定締結
- ・消防組織法第37条に基づく消防相互応援協定締結（松浦市）
- 12月 ・（一財）日本防火協会から防災広報車1台寄贈
- 27年 3月 ・有田消防署に救助資機材積載型水槽付消防ポンプ車配置（水槽付消防ポンプ自動車更新）
- ・伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動に関する覚書を交わす（伊万里松浦道路）
- 10月 ・消防組織法第37条に基づく消防相互応援協定締結（佐世保市）
- 12月 ・伊万里消防署東分署ホース乾燥塔改築
- 28年 1月 ・伊万里消防署に高規格救急車配置（トヨタ2B型救急車更新）
- 4月 ・熊本地震発生に伴い緊急消防援助隊派遣（計6隊 18名派遣）（熊本県上益城郡益城町）
- 10月 ・緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に関する協定締結（佐賀県生活協同組合連合会）
- 12月 ・（公財）日本消防協会から防災活動車1台寄贈
- 29年 2月 ・伊万里消防署西分署に消防ポンプ自動車配置（三菱消防ポンプ自動車更新）
- 5月 ・伊万里消防署にはしご付消防ポンプ自動車配備（モリタ35m級はしご車更新）
- 7月 ・九州北部豪雨災害発生に伴う緊急消防援助隊派遣（計17隊 58名派遣）
- 11月 ・有田消防署に高規格救急車配備（トヨタ高規格救急車更新）
- 12月 ・災害時における消防水利等の供給支援に関する協定締結（佐賀県生コンクリート工業組合）

平成29年度 火災予防ポスター
最優秀作品

伊万里市



【小学生の部】

【中学生の部】

有田町



【小学生の部】

【中学生の部】

【平成30年度全国統一防火標語】
忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認

【平成30年度危険物安全週間推進標語】
この一球 届け無事故へ みんなの願い

10年たったらそろそろ**交換時期**ですよ!!!

お宅の住宅用火災警報器は、
正確に作動しますか？

電池切れや電子部品の寿命を迎えてしまった場合、火災を感知しなくなる可能性があるため、少なくとも年に**2回**は作動確認をしましょう。

(毎年、春と秋の火災予防運動の時期に作動確認することをお勧めします。)



10年たったら、
とりカエル。

作動確認の方法

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

●定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

正常な場合は？

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。

ピピ、
ピーピーピー



ピーピーピー
火事です



注)警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。



●それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

消防年報

平成30年

平成30年8月 伊万里・有田消防組合 発行

編集発行 伊万里・有田消防組合
〒848-0027 佐賀県伊万里市立花町 1355-3
TEL (0955) 23-2116
FAX (0955) 23-1120